

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年11月12日

上場会社名 株式会社 中広  
 コード番号 2139 URL <http://chuco.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日  
 配当支払開始予定日

(氏名) 後藤 一俊  
 (氏名) 松田 隆

上場取引所 名  
 TEL 058-247-2511

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	1,810	19.8	19		25		26	
21年3月期第2四半期	2,255	4.4	0		3		62	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年3月期第2四半期	4.09	
21年3月期第2四半期	9.56	

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円銭	百万円	円銭	%	円銭
22年3月期第2四半期	2,292		419		18.3	65.55
21年3月期	2,324		437		18.8	68.38

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 419百万円 21年3月期 437百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年3月期		0.00		0.00	0.00
22年3月期		0.00			
22年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	4,000	7.3	50		35		30		4.69

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔注〕詳細は、4ページ〔定性的情報・財務諸表等〕4. その他をご覧ください。〕

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 無

以外の変更 無

〔注〕詳細は、4ページ〔定性的情報・財務諸表等〕4. その他をご覧ください。〕

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	6,706,000株	21年3月期	6,706,000株
-------------------	-------------	------------	--------	------------

期末自己株式数	22年3月期第2四半期	313,887株	21年3月期	313,887株
---------	-------------	----------	--------	----------

期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第2四半期	6,392,113株	21年3月期第2四半期	6,556,332株
------------------	-------------	------------	-------------	------------

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。実際の業績はさまざまな要因によりこれらの業績予想とは異なる可能性があります。

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、輸出・生産において持ち直しの動きが見られるものの、依然として世界景気の下振れ懸念など、景気を下押しするリスクが存在していることから、多くの企業において経費を大幅に削減する動きが見られました。また、完全失業率及び有効求人倍率は共に過去最悪の水準で推移するなど、雇用情勢につきましても非常に厳しい状況にあり、個人消費の冷え込みに大きな影響を及ぼしております。

このような状況下、当社では当第2四半期累計期間におきまして、フリーマガジン事業では、5月にフリーマガジン1誌を発行いたしました。

また、広告SP事業では、ソリューション部門を、主力である求人情報紙の急激な業績悪化から当第1四半期会計期間において廃止し、人員を主にフリーマガジン事業へ異動いたしました。

なお、従来ソリューション部門を構成しておりました部門のうち、求人情報紙部門、通信販売部門、PR部門、IT部門は広告SP事業とし、イベント・セミナー部門はフリーマガジン事業といたしました。

このように先行き不透明な状況の中、採算が悪化している部門には早急に施策し、堅調であるフリーマガジン事業へのシフトをより鮮明なものいたしました。

この結果、売上高は1,810百万円（前年同期比19.8%減）となったものの、利益率の高いフリーマガジン事業の比率が高くなったことから、売上総利益は、643百万円（前年同期比9.4%減）と、売上減少率より縮小することができました。

しかしながら、販売費及び一般管理費の削減に努めたものの、営業債権に対して貸倒引当金を計上したこと等により、営業損失は19百万円（前年同期は137千円の損失）となり、経常損失は25百万円（前年同期は3百万円の損失）となりました。

また、所有する印刷機を売却処分したこと等から、特別利益を10百万円計上し、投資有価証券評価損等を特別損失として8百万円計上したことから、第2四半期累計期間における四半期純損失は26百万円（前年同期は62百万円の損失）となりました。

## a. フリーマガジン事業

フリーマガジン事業では、5月に『G i F U T O』（岐阜県岐阜市、165,000部発行 平成21年9月末現在）を新たに発行し、広告SP事業の落ち込みのカバーに努めてまいりました。

この結果、フリーマガジン事業も売上高は743百万円（前年同期比23.3%増）となりました。

なお、当社が発行するフリーマガジンは合計19誌、1,024,930部（平成21年9月末現在）となっております。

## b. 広告SP事業

広告SP部門では、昨年と比較して、多くの企業において経費を大幅に削減する動きから、広告出稿が減少しており、特に当社が注力しておりましたハウジング業界からの受注が大幅に減少いたしました。

また、求人情報紙の受注につきましても昨年実績を大幅に下回ったこと等により、売上高は1,066百万円（前年同期比35.5%減）となりました。

## 2. 財政状態に関する定性的情報

第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて32百万円減少し、2,292百万円となりました。

これは主に、売掛金及び受取手形が45百万円、破産更生債権が22百万円減少したことによるものです。なお、固定化営業債権が65百万円増加しておりますが、これは未収入金からの振替によるものであります。

負債は、前事業年度末に比べて14百万円減少し、1,873百万円となりました。

これは主に、短期借入金が140百万円、長期借入金が33百万円増加したものの、社債が100百万円、買掛金が76百万円、賞与引当金が16百万円減少したことによるものです。

純資産は18百万円減少し、419百万円となりました。自己資本比率は18.3%であります。

## 3. 業績予想に関する定性的情報

当第3四半期以降の当社を取り巻く経営環境は、依然として厳しい状況にあります。

このような状況のもとで、平成21年11月12日付当社「業績予想の修正と役員報酬の減額に関するお知らせ」にて通期業績予想を開示いたしております。詳しくは、別途開示の「業績予想の修正と役員報酬の減額に関するお知らせ」をご参照ください。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

## 4. その他

### (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 1. 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

#### 2. 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

### (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5.【四半期財務諸表】  
 (1)【四半期貸借対照表】

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	527,226	516,062
受取手形及び売掛金	495,189	540,871
商品	2,915	2,993
仕掛品	6,481	18,793
原材料	145	141
その他	29,087	62,953
貸倒引当金	25,893	25,910
流動資産合計	1,035,152	1,115,905
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
土地	707,919	715,273
その他(純額)	242,544	242,920
有形固定資産合計	950,463	958,193
<b>無形固定資産</b>	26,138	20,980
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	68,667	63,714
長期貸付金	119,860	120,260
固定化営業債権	65,657	-
破産更生債権等	102,773	125,121
差入保証金	162,993	167,332
その他	11,053	11,262
貸倒引当金	250,680	257,819
投資その他の資産合計	280,326	229,870
固定資産合計	1,256,929	1,209,044
<b>資産合計</b>	2,292,081	2,324,950

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	368,103	444,144
短期借入金	832,000	692,000
未払法人税等	4,162	6,523
賞与引当金	-	16,000
その他	306,366	298,372
流動負債合計	1,510,632	1,457,040
固定負債		
社債	-	100,000
長期借入金	350,350	316,742
その他	12,082	14,078
固定負債合計	362,432	430,820
負債合計	1,873,065	1,887,860
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	378,950	378,950
資本剰余金	69,450	69,450
利益剰余金	7,943	18,227
自己株式	22,934	22,934
株主資本合計	417,522	443,693
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,494	6,604
評価・換算差額等合計	1,494	6,604
純資産合計	419,016	437,089
負債純資産合計	2,292,081	2,324,950

(2)【四半期損益計算書】  
【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	2,255,843	1,810,047
売上原価	1,545,600	1,166,214
売上総利益	710,242	643,832
販売費及び一般管理費	710,379	663,019
営業損失( )	137	19,186
営業外収益		
受取利息	1,757	1,790
受取配当金	539	443
受取地代家賃	7,428	8,171
受取保険料	1,200	-
その他	787	3,524
営業外収益合計	11,713	13,929
営業外費用		
支払利息	13,272	12,432
その他	2,284	8,007
営業外費用合計	15,557	20,440
経常損失( )	3,980	25,697
特別利益		
固定資産売却益	-	7,756
貸倒引当金戻入額	1,339	-
賞与引当金戻入額	-	2,840
特別利益合計	1,339	10,596
特別損失		
固定資産売却損	-	1,387
固定資産除却損	-	820
投資有価証券評価損	316	6,567
減損損失	916	-
特別損失合計	1,232	8,775
税引前四半期純損失( )	3,873	23,875
法人税、住民税及び事業税	2,204	2,295
法人税等調整額	56,596	-
法人税等合計	58,800	2,295
四半期純損失( )	62,673	26,171

## 【第2四半期会計期間】

(単位:千円)

	前第2四半期会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	1,134,366	894,697
売上原価	769,103	577,919
売上総利益	365,263	316,778
販売費及び一般管理費	356,719	333,397
営業利益又は営業損失( )	8,543	16,618
営業外収益		
受取利息	1,414	975
受取配当金	15	0
受取地代家賃	3,696	4,281
受取保険金	1,200	-
その他	230	1,959
営業外収益合計	6,557	7,216
営業外費用		
支払利息	6,050	6,321
その他	1,148	2,348
営業外費用合計	7,198	8,669
経常利益又は経常損失( )	7,902	18,071
特別利益		
固定資産売却益	-	7,756
貸倒引当金戻入額	1,339	-
特別利益合計	1,339	7,756
特別損失		
固定資産売却損		1,387
投資有価証券評価損	254	6,542
減損損失	916	-
特別損失合計	1,170	7,930
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失( )	8,071	18,244
法人税、住民税及び事業税	1,120	1,132
法人税等調整額	56,596	-
法人税等合計	57,716	1,132
四半期純損失( )	49,645	19,377

## (3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純損失( )	3,873	23,875
減価償却費	10,287	10,170
貸倒引当金の増減額( は減少)	1,507	7,155
賞与引当金の増減額( は減少)	2,273	16,000
受取利息及び受取配当金	2,297	2,233
支払利息及び社債利息	13,272	12,432
投資有価証券評価損益( は益)	316	6,567
固定資産売却損益( は益)	-	6,369
固定資産除却損	-	820
減損損失	916	-
売上債権の増減額( は増加)	18,240	46,372
たな卸資産の増減額( は増加)	5,369	12,385
仕入債務の増減額( は減少)	146,382	76,241
破産更生債権等の増減額( は増加)	7,147	22,347
その他	25,489	25,329
小計	172,502	46,110
利息及び配当金の受取額	1,849	1,674
利息の支払額	12,869	12,591
法人税等の支払額	3,950	4,425
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>187,473</b>	<b>61,452</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	78,000	31,000
定期預金の払戻による収入	210,000	15,000
有形固定資産の取得による支出	98,499	13,723
有形固定資産の売却による収入	-	10,800
差入保証金の差入による支出	2,560	1,593
差入保証金の回収による収入	679	4,145
投資有価証券の取得による支出	-	1,950
長期貸付けによる支出	16,000	5,600
長期貸付金の回収による収入	5,000	6,000
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>20,619</b>	<b>17,920</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額( は減少)	240,000	140,000
長期借入れによる収入	50,000	90,000
長期借入金の返済による支出	44,136	55,440
社債の償還による支出	-	100,105
自己株式の取得による支出	7,524	-
配当金の支払額	19,487	10
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>218,851</b>	<b>74,444</b>
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	51,997	4,929
現金及び現金同等物の期首残高	201,861	102,968
現金及び現金同等物の四半期末残高	253,858	98,039

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

## (1) 販売実績

事業の種類別	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		比較増減		前事業年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
フリーマガジン事業	603,025	26.7	743,510	41.1	140,485	23.3	1,298,486	30.1
広告SP事業	1,652,817	73.3	1,066,536	58.9	586,281	35.5	3,014,488	69.9
合計	2,255,843	100.0	1,810,047	100.0	445,795	19.8	4,312,975	100.0

(注) 1 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

2 前第2四半期累計期間及び前事業年度の販売実績は、当第1四半期累計期間に実施した事業部門再編後の事業の種類別に組替えて表示しております。

## (2) 仕入実績

事業の種類別	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		比較増減		前事業年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
フリーマガジン事業	294,127	19.0	363,866	31.2	69,739	23.7	648,285	22.1
広告SP事業	1,257,691	81.0	802,271	68.8	455,420	36.2	2,283,378	77.9
合計	1,551,818	100.0	1,166,137	100.0	385,680	24.9	2,931,663	100.0

(注) 1 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

2 前第2四半期累計期間及び前事業年度の仕入実績は、当第1四半期累計期間に実施した事業部門再編後の事業の種類別に組替えて表示しております。